



平成31年度四日市市文化功労者として、表彰を受けた「四日市茶道教授連盟」の皆さん。
伝統文化である茶道の魅力や楽しさを広く伝えるなど、本市における茶道の振興に大きく貢献
されている皆さんにお話を伺いました。

四日市茶道教授連盟（各流派代表）

野澤千代子さん
（松尾流）

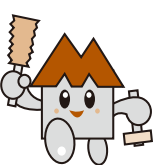
中野由美子さん
（遠州流）

前川温子さん
（表千家）

中川多美子さん
（裏千家）

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万3千円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■四日市茶道教授連盟の設立

戦後、焼野原となった四日市で、市民の皆さんの気持ちを癒すため、1952年にいくつかの流派が協力してお茶を振る舞いました。その後、毎年11月3日の文化の日におもてなしをするようになったことがきっかけで、連盟を設立しました。

それから67年間、現在では四つの流派が協力し、皆さんにおいしくお茶を飲んでもらったりお茶の道具を見てもらったりしながら、茶道の文化に親んでもらいたいという気持ちで続けています。



■流派を超えて

他流派の先生たちと一緒に活動することで、新たに気付くことなどもあり、刺激になります。茶室に来ていただく人には、細かい作法を気にせず、気楽にお茶を楽しめる「四日市茶道教授連盟」といった一つの流派のようなものとして接してもらいたいですね。

■さまざまな人との交流

開催した教室などでは、小さな子どもやお年寄り、外国の人にも接します。皆さんに喜んでいただけるととてもうれしいですね。

できるだけ大勢の人と、流派を問わず、伝統文化としての茶道を一緒にめでていきたいと思っています。



■泗翠庵とともに



泗翠庵（鶴の森一丁目13-17）
☎/FAX 352-4960

流派を超えて活動を続けられているのは、これまでの先生たちが、その時代その時代で一生涯懸命に互いに思いやりをもって活動してきたからこそで、私たちにとっては自慢の一つですね。

今年、開庵から25周年を迎えた泗翠庵では、毎日開催している「立礼席」や、体験講座などをそれぞれが持ち回りで担当しています。



■これからも身近な伝統文化として

現代では生活様式も変わり、日常生活の中で茶道の文化に触れる機会は減っています。これまで茶道に触れる機会のなかったお子さんや若い世代の人たちにも関心を持ってもらいたいですね。

今後も、四日市茶道教授連盟だからこそできることを模索しながら、伝統文化として魅力ある茶道を大勢の皆さんに伝えていきたいです。

喫茶店に行くような気軽な感覚で、ぜひ一度、泗翠庵へお越しくださいね。



12月放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」やCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

有料広告掲載欄



～創業160有余年の信用と実績 お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～

株式会社 ふじや本店
光倫会館
☎0120-114248

■本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224
■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483
■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。